

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 24 日

福岡県知事 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市
博多区住吉四丁目1番27号 JS博多渡辺ビル

氏 名 大成建設株式会社 九州支店
支店長 西河 誠

電話番号 092-475-5701

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大成建設株式会社 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区住吉四丁目1番27号 JS博多渡辺ビル
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	完成工事高 203,451百万円
③ 従業員数	正社員 530人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙ー1

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 別紙ー2



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	排出量	879 t	21 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	排出量	5 t	54 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	1 t	97 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	排出量	11 t	356 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	排出量	2,857 t	235 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	排出量	1,337 t	51 t
（これまでに実施した取組） 施工計画時において下記事項を検討し、実施可能な項目を採用している ・材料の工場加工 ・搬入資機材の梱包材料の削減 ・代替型砕工法の採用			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	排出量	800 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	排出量	0 t	100 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	0 t	100 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	排出量	0 t	100 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	排出量	2,700 t	200 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	排出量	1,300 t	100 t
（今後実施する予定の取組） ・産業廃棄物の発生抑制を考慮した工法、資材を採用する。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 当社の副産物処理要領書に則り、作業所において分別計画を立て実施した。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 計画の策定に当たっては、地域の産業廃棄物中間処理施設、リサイクル施設等の分別品目の受入れ条件を十分考慮し計画する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまで実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 特になし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・今後も埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目(1品目目から4品目目)

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	全 処 理 委 託 量	879 t	21 t
	優良認定処理業者への委託量	1 t	21 t
	再生利用業者への委託量	879 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	5 t	54 t
	優良認定処理業者への委託量	5 t	54 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・有価物以外は全て中間処理業者に委託処理している。		

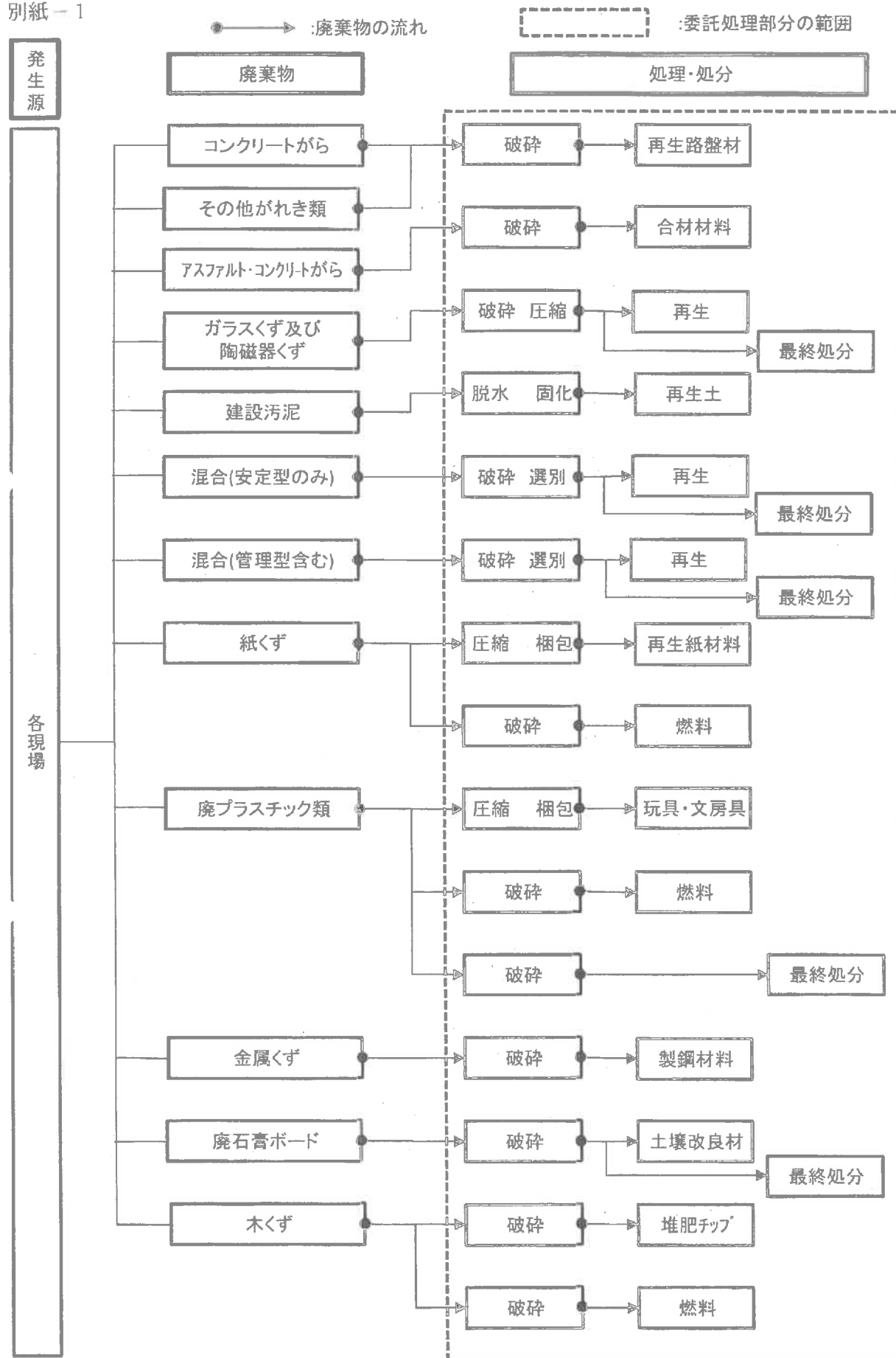
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃酸
	全 処 理 委 託 量	800 t	0 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	800 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	0 t	100 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	100 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・今後、優良認定処理業者、認定熱回収業者の登録が出来た場合は、登録業者への処理委託を検討する。 ・委託業者には定期的に現地確認を実施する。 ・電子マニフェストの運用のため、電子マニフェスト対応可能な処理業者から選定する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度（5年度）実績】				
	産業廃棄物の種類		紙くず	木くず	
	全処理委託量	1	t	97	t
	優良認定処理業者への委託量	1	t	96	t
	再生利用業者への委託量	1	t	97	t
	処理熱回収業者への委託量	0	t	0	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0	t	0	t
	産業廃棄物の種類		金属くず	ガラスくず等	
	全処理委託量	11	t	356	t
	優良認定処理業者への委託量	11	t	356	t
	再生利用業者への委託量	11	t	0	t
	処理熱回収業者への委託量	0	t	0	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0	t	0	t
	(これまでに実施した取組)				
	②計画	【目標】			
産業廃棄物の種類		紙くず	木くず		
全処理委託量		0	t	100	t
優良認定処理業者への委託量		0	t	100	t
再生利用業者への委託量		0	t	100	t
処理熱回収業者への委託量		0	t	0	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0	t	0	t
産業廃棄物の種類		金属くず	ガラスくず等		
全処理委託量		0	t	400	t
優良認定処理業者への委託量		0	t	400	t
再生利用業者への委託量		0	t	0	t
処理熱回収業者への委託量		0	t	0	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0	t	0	t
(今後実施する予定の取組)					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		がれき類
	安定型混合廃棄物		
	全 処 理 委 託 量	2,857 t	235 t
	優良認定処理業者への委託量	1,414 t	235 t
	再生利用業者への委託量	2,674 t	0 t
	処理委託業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類		管理型混合廃棄物
	石綿含有産業廃棄物		
	全 処 理 委 託 量	1,337 t	51 t
	優良認定処理業者への委託量	1,337 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	処理委託業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		がれき類
	安定型混合廃棄物		
	全 処 理 委 託 量	2,700 t	200 t
	優良認定処理業者への委託量	1,400 t	200 t
	再生利用業者への委託量	2,500 t	0 t
	処理委託業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類		管理型混合廃棄物
	石綿含有産業廃棄物		
	全 処 理 委 託 量	1,300 t	100 t
	優良認定処理業者への委託量	1,300 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	処理委託業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			



(管理体制図)

◎当事業場における責任及び管理組織図

統括責任者		支店長
支店	担当部署 (指導)	安全・環境部 安全環境管理室
		建築部 安全環境推進室
		土木部 安全環境推進室
作業所	責任者	作業所長
	担当者	作業所長が指名

作業所組織
(環境管理関係)

支店組織

